

# ZS Wood<sup>®</sup> (Zenitaka Smart Wood)

## 中高層・中大規模建築物の木造ハイブリッド構造

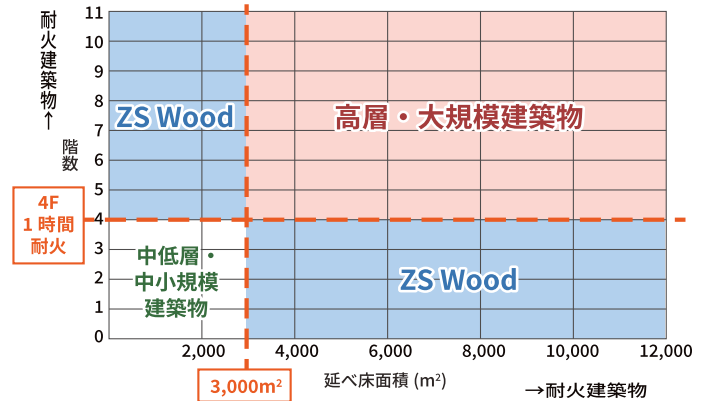
ZS Wood(ズィーエス ウッド)は、中高層・中大規模の建築物を対象に、RC造/S造と木造を組合せた木造ハイブリッド造の建築物です。ZS Woodは、利用可能な技術要素を効果的に統合することで、建設コストに配慮しながら環境負荷を低減します。

### 対象範囲・構造形式

ZS Woodは、建物階数4F以上、延べ床面積3,000m<sup>2</sup>以上の建築物を主対象とした木造ハイブリッド構造です。

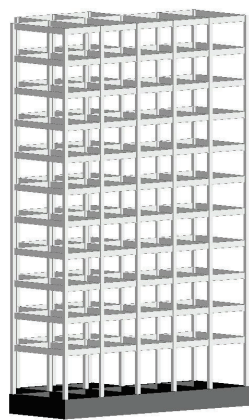
#### 構造形式

- 立面混構造** - 上層4層までを木造化下層はRCまたはS造
- 平面混構造** - 正面のファサードなど一部を木造化
- ハイブリッド混構造** - 構造部材等を部分的に木質化

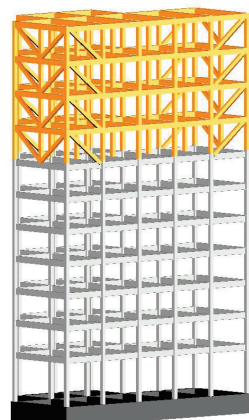


### 試設計例 (立面混構造の構造成立性)

S造11階建て都市型オフィスビルを、木造ハイブリッド造(ZS Wood)に構造変更



S造



木造ハイブリッド造 (ZS Wood)

木造

S造



### 環境負荷の低減効果

ZS Woodは、建設時のCO<sub>2</sub>排出量をS造対比で約7%削減できます。さらに、木造部で約5%のCO<sub>2</sub>を固定化します。

※LCA算定ソフト: One Click LCAによる

- CO<sub>2</sub>削減量** : 424 t-CO<sub>2</sub> (杉の木 約30,286本分を削減)
- CO<sub>2</sub>固定量** : 336 t-CO<sub>2</sub> (大気中に排出されたCO<sub>2</sub> 336ton分を相殺)

建設時のCO<sub>2</sub>排出量: 資材の調達から輸送・建設時に発生するCO<sub>2</sub>排出量  
CO<sub>2</sub>固定量: 樹木の成長時に光合成によって、木材内部に貯蔵される炭素量

